



## 台風 18 号&19 号 過去最大規模のごみ量を記録 ダブル台風襲来

10月6日に神奈川県に襲来した大型の台風18号は、県内に激しい風雨をもたらしました。海老名市の降り始めからの雨量が372ミリを記録した他、県内の多くの地点で10月1ヶ月分の雨量の1.5倍から2倍もの雨が降りました。また、風も非常に強く、三浦市の最大瞬間風速は、38.5メートルを記録しました。



逗子市逗子海岸

10月14日には、18号に続き、今季最強とまで言われた19号が神奈川県に最接近しましたが、陸路を縦断する間に勢力が衰えていたこともあり、総雨量は相模原市中央区の104.5ミリが最多で、三浦市で最大瞬間風速は25.8メートルにとどまりました。

台風18号通過後の10月7日には神奈川県下の海岸全域をパトロールし、大量のごみの漂着を確認しましたが、その段階で台

風19号が発生していました。



二宮町梅沢海岸

3連休を控え、早急な清掃作業が必要な一方で、台風18号の大雨の影響で、それまで流域にたまっていたごみがすべて流され、19号により追加でごみが漂着する可能性は少なく、逆に漂着したごみが高波で持っていられる可能性も高いので、海岸清掃の判断には大変迷いました。

そのような状況の中で全海岸を、①早急に全てのごみを除去する海岸 ②人工ごみと大きな流木のみを除去する海岸 ③台風19号の通過を待って改めて確認を行い清掃する海岸、の3つに区分し、10月末までの完了を目標に作業を行うことにしました。

その結果、海岸利用客が多く見込まれる11月上旬の3連休までに清掃はおおむね完了することが出来ました。

今回のダブル台風の清掃概要をまとめると下記のとおりになります。

【かっこ内数字は平成25年4月爆弾低気圧通過時の数値】

- 1 清掃日数延 227日間 (179日)
- 2 清掃経費 2,333万円 (1,531万円)
- 3 清掃ごみ量

- ・可燃 605,725 kg (312,390 kg)
- ・不燃 42,160 kg (177,680 kg)
- ・合計 647,885 kg (490,070 kg)

ごみ処理量が、近年で最大規模であった平成25年4月の爆弾低気圧より多く、今回が過去最大規模のごみ量だったことがわかります。

また、過去5年間の可燃・不燃ごみの年間の合計処理量の平均が2,313トンで、今回だけで年間の約1/3弱の量に及び、被害がどれだけ大きなものであったかわかることでしょう。

【各沿岸市町の海岸ごみ量等の詳細はP4の「台風18号・19号における清掃工数・ごみ量の市町別一覧」のとおり】



横須賀市観音崎



横須賀市走水海岸

## 海岸は今 | 南から北へ

海岸へのごみの漂着に大きく影響するのが雨と風。雨は、陸域のごみを海へと運んできます。そして風は海まで流されたごみを海岸に寄せます。

その風の向きが季節の移ろいとともに変わってきました。秋が深まるにつれ、それまで海岸で吹いていた南風が姿を消し、北風が吹く日が多くなって

きました。

この変化により、相模湾沿岸などの南向きの海岸には、それまで南風によってごみが漂着していたものが、逆に北風によって寄り付かなくなりました。反対に北に海岸が向いている東京湾の横須賀市走水海岸や観音崎などの海岸では、これまであまりごみがあが

らなかったのが、如実にあがるようになりまし。東京湾は非常にごみの多い海域で、雨が降らなくても風が吹けばごみがあがってきます。

季節の変化とともに、「風向き」が海岸ごみの漂着には大きな要素となっていることを実感しました。

## 2015年海のカレンダー「Colors of Sea」が出来上がりました

毎年、ご好評いただいている美化財団の海のカレンダーシリーズ。今年のテーマは『色』。美化財団が清掃をしている横須賀市から湯河原町までの13市町を対象に、13通りの海の色を集めました。

このカレンダーは、会員特典と

して会員の方に配布するほか、海岸美化へご寄付をいただいた方にも、一口500円の寄付につき1部、差し上げています。ご希望の方は、Webサイトからお申し頂けます。

[URL <http://www.bikazaidan.or.jp/>]



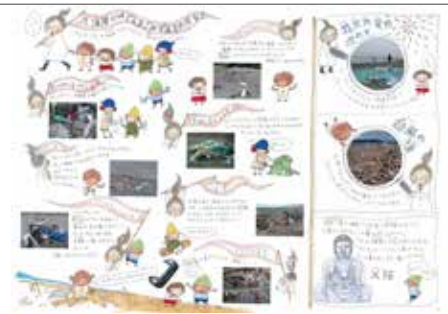
## 海岸美化への寄付金付きクオカードが出来ました

7月25日より『神奈川県ご当地QUOカード』が発売されました。このカードの収益の一部は、美化財団に寄付され、海岸美化に役立てられます。

使うと海が綺麗になるQUOカード、海が大好きな方にぜひ使っていただきたいです。ちょっとした御礼や、お友達へのプレゼントなどにもいかがですか？

[<http://www.quocard.com/st/kanagawa/>]





## 学校キャラバン | 茅ヶ崎市立北陽中学校

10月31日、茅ヶ崎市立北陽中学校の2年生、2グループ12人が環境学習のために、美化財団を訪ねてくれました。北陽中学校では、毎年2年生が校外学習で海のごみについて学習しています。

雨予報の天候の中、まずは汐見台の海岸でビーチクリーン。一見、きれいに見えた砂浜も、清掃を始めると、お菓子の包み紙や発泡スチロールの細かい物など、かなり

のごみが集まったことに生徒たちは驚いていました。

その後は、事務所に戻って約1時間の講義。拾ったごみを見ながら、このごみがどこから流れてきたかなどを一緒に考えました。

初めてビーチクリーンを体験した生徒も多かったのですが、海のごみを与える様々な影響の話に、「もっと拾いたかった」の声が聞こえてきました。

## なぎさのごみハンドブック をご活用ください

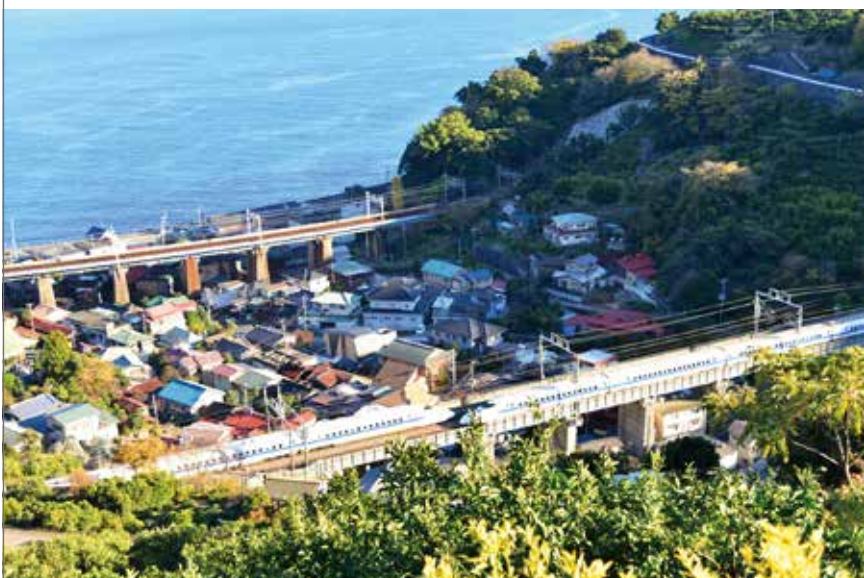
海岸にある様々なごみの解説や海で暮らす動物への被害等について、親しみやすいイラストや写真で表現され、海岸ごみについて分かりやすく学べるテキストブックです。海岸ごみについて知りたい方、環境学習の場で使ってみてみたい方は、数に限りはありますが、無償で提供していますので、美化財団までご連絡ください。

[TEL 0467-87-5379]

## 海の見える場所 | 小田原市 石橋

暖かな冬の日の午後、みかん山から海を見下ろしていると、トンネルを抜けた上りと下りの新幹線がすれ違うところでした。そのむこうは東海道線、通称みかん電車の線路です。二本の線路に挟まれ

た小さな家の屋根も可愛らしく、まるでおもちゃのように見えます。都会で見たら近代的なこのシーンも、みかん畑と海に抱かれたこの場所で見ると、とてもどかな感じがしますね。



## なぎさ通信

### ●湘南海岸をきれいにする会が緑綬褒章を受章されました

「湘南海岸をきれいにする会」が、長年にわたり海岸清掃を実施してきた功績が認められ、平成26年春の褒章において、緑綬褒章を受章されました。5月12日(月)に国土交通省で伝達式に出席し、皇居で拝謁されました。

10月4日にはラスカ平塚にて、「湘南海岸をきれいにする会緑綬褒章受章を祝う会」が開催され、多くの関係者が出席されました。

### ●直営清掃部隊は12月19日で終了です

5月から始まった国から県に交付される地域環境保全対策費補助金(海岸漂着物対策推進事業)を活用した直営清掃部隊は、12月19日で終了になります。

## 台風 18 号・19 号における清掃工数・ごみ量の市町別一覧

市町	工数 (日)	可燃ごみ量 (kg)	不燃ごみ量 (kg)	合計ごみ量 (kg)
横須賀市	15	4,410	1,760	6,170
三浦市	22	7,790	4,570	12,360
葉山町	26	22,580	2,160	24,740
逗子市	7	16,980	100	17,080
鎌倉市	14	11,960	1,170	13,130
藤沢市 (片瀬東浜)	22	84,250	9,330	93,580
藤沢市 (片瀬西浜)	16	97,660	3,130	100,790
藤沢市 (鵜沼辻堂)	10	40,490	260	40,750
藤沢市 (江の島)	8	5,230	1,120	6,350
茅ヶ崎市	8	23,650	6,520	30,170
平塚市 (平塚港～金目川左岸)	24	119,520	3,060	122,580
平塚市 (金目川右岸～大磯町境)	7	31,560	4,480	36,040
大磯町	18	89,650	3,540	93,190
二宮町	3	14,435	305	14,740
小田原市	12	24,090	0	24,090
真鶴町	14	10,080	585	10,665
湯河原町	1	1,390	70	1,460
合計	227	605,725	42,160	647,885

- 1 施工期間は 10 月 7 日 (火) ～ 10 月 31 日 (金)、平塚工事区間のみ～ 11 月 8 日 (土) にて作業。
- 2 過去最大規模の漂着ごみ量であったが、11 月 22 日現在で全量回収済み。
- 3 藤沢市片瀬東浜～大磯町までの区間でのごみ漂着量が多く全体の 81% を占めた。
- 4 境川、引地川、相模川、金目川、葛川、中村川、酒匂川からの流出ごみが台風通過後の南西の風により河川東側海岸に漂着した。

